

行 っ て こー わ い 会 っ て こー わ い

「おはなし会」

幼児から小学生まで
みんなで本の世界を楽しむ空間

No. 80

毎月1回、土曜日に文化センターで開催される「おはなし会」。本の世界に引き込まれる空間です。

おはなし会は、絵本、紙芝居やパネルシアターなど、バラエティに富んだ方法で行われています。「耳で聞くだけの『素話』は、集中力や想像力がつくので、1つは取り入れるようにしています」と話すのは、おはなし会を行っている「松前おはなしを楽しむ会」の坂本早苗さん＝昌農内＝です。内容も「4月だったら友だちと仲良くするための本を選ぶなど、季節に合わせたものを考えています」と話すように、工夫されたものになっています。

また、小さい子向け、大きい子向けの2部制で開催しているおはなし会には、幼児から小学生まで幅広い子どもたちが参加しています。「本が好きなので、できるだけおはなし会に参加しています。今日は動物のお話が楽しかったです」と、おはなし会に参加した坂上彩恵ちゃん＝新立＝も笑顔で話します。

「堅苦しく聞く必要はないので、気軽に来てほしい」と話す楽しむ会のメンバーの皆さん。おはなし会前には、図書館職員のおすすめの本が置いてあり、自由に読むこともできます。あなたも参加して、本の世界を楽しみませんか。



1. 笑顔を浮かべて話を聞く参加者たち 2. おはなし会前にも、ゆっくり本を楽しむことができる

※「おはなし会」は原則、毎月第2土曜日11時から行っています。詳しくは「ふるさとライブラリー案内」をご覧ください。

▼編集後記

入学式の写真を撮っていると、たくさんのお父さんも参加し、子どもの成長に目を細めていることに気付きます。また、孫の成長にもっと目を細める、おじいちゃんやおばあちゃんが参加していることも珍しくありません。もちろん、先生や友達、上級生も温かく見守っています。新生活のスタートは、不安だらけですが、たくさん目の見守られています。それを忘れず元気にゴールを目指してほしいものです。(松田)

春の便りの桜は、満開だと思ったり、いつの間にか散ってしまいました。寂しいと感じますが、そう感じるのは、桜がずっと咲き続けず終わりがあって、満開のときにしか味わえない美しさがあるからではないでしょうか。何かをスタートするときも同じです。不安はもちろんありますが、このときにしか味わえないドキドキや楽しさがあります。この春、スタートを不安がらず、一歩踏み出してみませんか。(久保)

Proud! Japan

※日本文化の発展に貢献しよう

広告

命の鍵を握っているのはシロアリです。

地震の際、シロアリ被害を受けた建物は倒壊の危険が増し、人命が失われる恐れがあります。

シロアリに喰われないために、先ずシロアリを駆除する。

友清白蟻 ☎(089)978-2630

有料広告募集中

掲載場所 裏表紙の最下段
 広告料 20,000円/枠(1カ月)
 大きさ 縦40ミリ×横60ミリ
 カラー フルカラー
 ☎総務課広報情報係 ☎985-4132